

## ●個別がん検診・肝炎ウイルス検診

検診項目	対象者	料 金		検診場所：海部医師会など指定医療機関および海南病院(子宮・乳がん) 検診期間：6月2日(月)～9月30日(火)	
		69歳以下	70歳以上		
胃がん	40歳以上の方	2,700円	1,400円	<b>&lt;申込方法&gt;</b> 申込期間：～9月19日(金) ★市内の医療機関検診希望の方★ 申込期間中に希望の医療機関で検診票を受け取って受診してください。 ★市外の医療機関検診希望の方★ 申込期間中に保健センターで申し込みをしてください。	
肺がん		X線のみ	1,100円		600円
		X線 + 喀痰	1,700円		900円
大腸がん		700円	400円		
子宮がん	20歳以上の女性	頸部のみ	1,100円		600円
		頸部 + 体部	1,900円	1,000円	
乳がん	30歳以上の女性	超音波	1,300円	700円	
		マンモグラフィ	1,500円	800円	
前立腺がん	50歳以上の男性	1,000円	500円		
肝炎ウイルス	40歳の方	1,000円	500円		

※肺がん検診の喀痰検査、子宮がん検診の体部検査は、受けられる方に条件があります。  
 ※子宮がん検診、乳がん検診のマンモグラフィは、平成25年度に市の同じ検診を受けた方は受けられません。  
 ※肝炎ウイルス検診は41歳以上で過去に肝機能異常を指摘された方なども受診できます。  
 詳しくは3月に配布した「平成26年度 弥富市健康増進事業のご案内」・「平成26年度海南病院での健康診査手引き」をご覧ください。

乳幼児健診やBCGは保健センターで実施します。お間違のないようにお越しください。  
 ▼問い合わせ先：市役所健康推進課(内線411～413)

母子保健	実施日	受付時間	対象者	内容など	場 所
3～4か月児健康診査	3日(火) 10日(火)	13:00～14:00	対象の方には個別通知でご案内します。	・対象月でも人数調整のため翌月に変更することがあります。 ・お子さんの誕生日により、受付時間が異なります。詳しくは個別通知をご覧ください。	保健センター
1歳6か月児健康診査	26日(木)	13:00～13:30	24年10～11月出生児		
2歳児ピカピカ教室	18日(水)	9:00～9:50	24年6月出生児		
3歳児健康診査	5日(木) 19日(木)	13:00～13:30	23年4～5月出生児		
離乳食講習会(要予約)	11日(水)	前期 9:45～10:00 後期 10:45～11:00	25年12月出生児 生後9か月(3回食)頃の児	・管理栄養士による離乳食の話 ・予約制です。希望の方は事前にご予約ください。	保健センター
1歳児親子教室	17日(火)	9:45～10:00	25年6月出生児	・生活習慣や歯みがきの話、親子遊びなど(個別通知します)	

※母子健康手帳：月～金曜日、8:30～17:15(土・日・祝日を除く)に随時保健センターおよび十四山支所で交付します。  
 ※子育て相談：保健師による個別相談を行います。事前に保健センターに電話などでご予約ください。  
 ※一般不妊治療費助成：一般不妊治療(人工授精)に要した費用の一部を助成します。保健センターへお問い合わせください。

予防接種	実施日	受付時間	対象者	内容など	場 所
BCG	9日(月)	13:45～14:15	生後1歳に至るまでの間にあるお子さん (標準的な接種期間：生後5か月～8か月に至るまでの間)	<b>予約制</b> 健康推進課(保健センター)へ電話にて予約をしてください。 ※各日とも先着20名です。	保健センター
	20日(金)				

※詳しくは、平成26年度予防接種年間予定表をご覧ください。

歯科保健	対象者	実施期間	受診料	受診方法	場 所
歯周疾患健診 妊産婦歯科健康診査	20歳以上の方 妊娠中の方 産後1年以内の方	歯周疾患健診は平成27年3月31日までのご利用となります。	無料	・健診が受けられる歯科医院一覧(「平成26年度弥富市健康増進事業のご案内」を参照)に電話で予約し、受診してください。 ・受診時には「保険証」を持参してください。 ※妊産婦の方は、受診時に妊産婦歯科健康診査受診票、母子健康手帳をお持ちください。	歯科指定医療機関

成人保健	実施日時	内容など	対象者	場 所
健康相談	随時(土・日・祝日を除く) 8:30～17:00	生活習慣病など体や心の健康について心配がある方に、保健師が個別に相談に応じます	住民	保健センター
栄養相談	第4月曜日 9:30～12:00(要予約)	食事や栄養に関することについて、管理栄養士と一緒に考えてみませんか		
歯科相談	随時(土・日・祝日を除く) 9:00～15:00(要予約)	お口のケアや口腔機能アップについて歯科衛生士が個別に相談に応じます		
禁煙相談	随時(土・日・祝日を除く) 9:00～15:00	禁煙方法を保健師と一緒に考えましょう		

※健康手帳：月～金曜日、8:30～17:15(土・日・祝日を除く)40歳以上の方に随時保健センターで交付します。  
 ※保健センターでは、住民の皆さまにより良い生活をしていただくために、家庭訪問を行っています。  
 地区担当の保健師がうかがいますので、体のこと、生活のことなど何でもお気軽にご相談ください。

## 歯の健康講座 6月号 その382

### アレルギー性の病気

アレルギー性の病気に悩まされている人が著しく増加しています。春の天気予報にはスギ花粉情報も加わるようになってきました。また「アレルギーマーチ」として赤ちゃんのときにアトピー性皮膚炎になると、小学生のときに気管支ぜんそくに罹り、中学生のときには花粉症やアレルギー性結膜炎になりやすいといったアレルギー体質の子どもの割合も増えています。

このような辛いアレルギーを起こす物質をアレルゲン(抗原)といいます。このアレルゲンは何十種類もあり、人によってその反応はさまざまです。アレルギー性の病気の治療はあくまで対症療法であって根本療法ではありません。治療には的確なアレルギーの原因検査とアレルゲンの除去、それとアレルギー体質の改善が必要になります。食生活環境が急速に欧米化した結果アレルギー疾患や心臓病、肥満などの生活習慣病が増えています。これらは、洋風化された生活に体質が十分に適応できないために発症したものと思われまます。

アレルギー疾患には、食物をアレルゲンとするものが多くみられます。アトピー性皮膚炎はもちろん、ハウスダストが原因の気管支ぜんそくやスギ花粉が原因のスギ花粉症においても、内因性原因として食物アレルゲンが考えられます。アレルギー疾患の治療には、適切な食事療法によるアレルギー体質の改善が大切です。

歯科治療においては、薬剤アレルギーや金属アレルギーなども注意を必要とします。アレルギー体質が疑われる方は、アレルギー検査を受けてみることをおすすめします。

海部歯科医師会

## 健康増進コラム

第75回

### 歯と口は健康・元気の源だ

～6月4日から10日までは歯と口の健康週間です～

毎日のおいしい食事、楽しい会話ができるのも、丈夫な歯があってこそ！一度、鏡でお口のなかを見てみましょう。むし歯になっていませんか？

歯肉の状態は大丈夫ですか？いつものブラッシングに、デンタルフロス(糸ようじ)や歯間ブラシをプラスしてみましょう。歯垢除去率がぐんとあがります。

大人の方には【歯石除去】、お子さんには【フッ素塗布】を歯科医院で定期的に行うことで歯周病予防やむし歯予防に効果があります。

この機会にぜひ、ご家族でお口の健康について考えてみてはどうでしょうか。

☆セルフケアとプロフェッショナルケアが必要です☆

#### セルフケア

- 毎日の歯みがき
- 歯と歯肉のチェック
- よく噛む習慣
- 禁煙にチャレンジ

#### プロフェッショナルケア

- 歯科医院での定期チェック
- 歯のクリーニング
- セルフケアの指導



★弥富市健康増進計画ホームページ★

(<http://www.city.yatomi.aichi.jp/kurashi/zoushin.html>)

ぜひご覧ください。